

MILKYWAVE Jazz Live 2018

Ayano Quartet

Nomura Ayano Quartet

宮地スグル Suguru Miyaji (ts)

宮前幸弘 Yukihiro Miyamae (P)

伊地知大輔 Daisuke Ijichi (b)

野村綾乃 Ayano Nomura (ds)

「ジャズは生演奏が命、会話を楽しみたい」を信条に、アコースティックなジャズを演奏している。(野村)



2018年 5月26日(土)

開場 18:00 / 開演 19:00

前売 ¥3,500 当日 ¥4,000 学生 ¥3,000

(いずれも1ドリンク・税込みの金額です)

■ 前売チケットあります ■ 電話での予約も承っております ■ 当日はお食事も出来ます ■ 詳しくはスタッフまで

お問い合わせ：ミルキーウェイブ 川越市志多町17-2 049-222-1101

..... MILKYWAVE 営業時間 / Open 11:00 A.M. ~ Close 10:00 P.M. 定休日 / 月曜日(祭日除)

■ 宮地 スグル (ts)



1965年12月15日 神戸生まれ。

ジャズ好きの両親の影響で幼少よりジャズを聴いて育つ。6歳でエレクトーンを学び、15歳でサクソフーンを始める。関西学院大在学中よりプロ活動を小曽根啓氏の元で始め、90年、同大学を中退して米国ボストンのバークリー音大に奨学金を得て留学。この頃、ジェリー・バーガンジ氏(ts)に師事し、氏の即興演奏メソッドを全て習得。また、タイガー大越氏(tp)と親交を深め、多大なる影響を受ける。93年卒業後は居をNYに構え、エブリン・ブレイキー(vo)、ティト・プエンテ(timb)、ブルース・バース(p)、ホルヘ・ロッシー(ds)、ジョン・ステッチ(p)、井上陽介(b)、中村健吾(b)各氏と共演。96年に帰国後は首都圏で活動を始め、向井滋春(tb)、大森明(as)、バイソン片山(ds)、池田芳夫(b)、小林陽一(ds)各氏と共演。様々なセッションを経て“宮地傑5”を結成。アルバム「Weather Eyes」('00)、「Futuer Swing」('01)をリリース。NHK「セッション505」などに出演。ジャズ・ライフなどの雑誌やオーディオの専門誌にも活動が取り上げられる。

2002年、“NEW4TET”を結成。アルバム「Be Water」('03)をリリース。全編打ち込みによる初のエレクトリック・アルバム「Beats'n'Colors」('04)をリリース。2007年、“NEW4TET”「Eternity」をリリース。

2012年10月、シアタークリエに於けるミュージカル「デュエット」で演奏、同年12月、宮地スグル名義のアルバム「The Grooves Around the Globe」リリース。2013年3月、NHK・BS1「エル・ムンド」に“SOULLOGIC”の一員として2日間にわたり出演。

■ 宮前 幸弘 (P)



みやまえ さちひろ ©1965年5月14日 生まれ。AB型。幼少よりクラシックピアノを始め、東京音楽大学・音楽教育学科へ進学。同大学卒。ジャズ・ピアノは大口純一郎氏(p)に師事。大学時代は早稲田大学のモダンジャズ研究会(通称ダンモ)と同・スウィング&ジャズクラブに在籍。卒業後、首都圏で演奏活動を始める。シンセサイザーなど、電子楽器にも特に偏見はないが、機械オンチのため、アコースティック・ピアノ、オンリー。ブラジル音楽をこよなく愛し、サンバ/ボサノバ系のグルーヴには定評がある。'98年には「ジャズ新鮮組」でキングレコードよりCDを発売した。他に参加作品は、「天宮/ファースト」、「天野丘/ア・スイート・ディリュージョン」、「タイムレス/ファースト」など。また、教則本に「はじめてのジャズ・ピアノ・トリオ」、「はじめてのジャズ・ピアノ・トリオ〜カラオケCD強化編」、「あきない!ハノン」、「あきない!ハノン2」、「あきない!ハノン〜左手強化編」、「1分勝負!ジャズ・ピアノ・スタンダード30」(全てリットー・ミュージック刊)がある。

■ 野村 綾乃 (Drums)



千葉県市原市出身。

4歳よりピアノを始める。

高校ではブラスバンドでパーカッションを担当。

武蔵野美術大学建築学科に入学と同時にジャズ研に入部し、ジャズ・ドラムを始める。同期である三木成能(p)、海道雄高(b)等とライブ活動を行う。

大学4年の頃から大坂昌彦氏に師事。

1998年6月『ジャズ新鮮組』(KingRecords)のレコーディングに参加。

同年11月より、女性だけのカルテットを率い、ジャズ・フェスティバルやライブ・ハウスで活動する。その後、大山日出男(as)高橋知己(ts)中村誠一(ts)池田篤(as)井上祐一(p)石崎忍(as)堤智恵子

(as)野本晴美(p)小島のり子(fl)高橋聡(p)等と共演し経験をかさねる。

2007年アメリカLAにて『Animal world』竜野みち子(p)La-Gentの録音に参加する。ゲストにErnie Watts(sax)を迎え、動物にちなんだ曲を取り上げた意欲作になっている。

現在、自己のカルテットを率いたり、さまざまなセッションに参加し、都内ジャズクラブを中心に活動中。

音の会話、swingの躍動感、ジャズのおいなどを大切に、演奏活動を続けている。

■ 伊地知 大輔 (B)



<https://ja-jp.facebook.com/daisuke.ijichi1>

今後のライブ予定

7月6日(金)

Good Fellows Japan Tour 2018
“Vincent Herring and Eric Alexander The Battle”

9月1日(土)

Bob Kenmotsu 4
ボブ・ケンモツ(ts) 山下弘治(b) 堀秀彰(p)未定 横山和明ds未定